

2021年5月14日

各 位

会 社 名 北越コーポレーション株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 岸本 哲夫
(コード番号：3865 東証1部)
問合せ先 広報室長 外川 義治
電 話 03-3245-4500

家庭紙事業の開始並びに逆浸透膜（RO膜）支持体事業拡大に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社新潟工場に家庭紙生産設備を新設すること、またタイに設立する子会社を通じて逆浸透膜（RO膜）支持体生産工場を建設することについて下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 目的

当社は、従来よりグループ環境憲章に基づき環境経営を積極的に推進しており、昨年4月には「中期経営計画 2023」を策定し、洋紙の需要減少に対応した事業ポートフォリオの転換に取り組んでおります。昨年4月から、改造した洋紙生産マシンによる段ボール原紙の生産を開始し、さらに洋紙生産マシンの集約等を進めております。

これら既存洋紙事業の再構築と平行して、家庭紙事業とRO膜支持体事業により新規成長分野へ事業を拡大してまいります。

2. 新規事業の概要

(1) 家庭紙事業

当社は、長年培ってきた高品質・低コスト・高効率操業の知見と技術を活かし、当社新潟工場内に家庭紙生産設備を新設し、家庭紙製品の生産・販売を行います。本家庭紙製品は、70%以上CO₂ゼロ・エネルギーで生産され、本家庭紙製品の供給を通じて、これからも社会のカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

また、トイレトペーパー、ティシュペーパー及びペーパータオル等の家庭紙製品は安定した需要が将来にわたり見込める生活必需品であり、今回、当社は大量消費地である関東圏に近い新潟工場の立地を活かし、家庭紙製品の生産・販売を行います。

生産設備の概要

- ・所在地 新潟県新潟市（当社新潟工場内）
- ・設備投資内容 抄紙設備、加工設備及び製品倉庫等
- ・生產品種 トイレットペーパー、ティッシュペーパー
ペーパータオル等
- ・生産能力 25,000 t／年
- ・設備投資予定額 約 150 億円
- ・生産開始時期 2023 年 12 月（予定）

(2) RO膜支持体事業

衛生環境の向上、工業の発展、人口増加などにもない、工業用水処理や海水淡水化用途、下水・排水の再利用用途、民生用では浄水器など様々な環境用途で使用されているRO膜エレメントの需要は増加しており、それに伴いRO膜支持体の需要も拡大しております。

当社は、長年生産を行っている長岡工場で培った技術を活かし、タイにおいてグリーンフィールドからRO膜支持体を生産・販売する工場を建設し、長岡工場とタイ工場で拡大する世界需要に応えるグローバルな供給体制を確立いたします。

生産工場の概要

- ・子会社名称 HOKUETSU CORPORATION (THAILAND), LTD.（仮称）
- ・所在地 タイ
- ・設備投資内容 建物、抄紙設備、加工設備等
- ・生產品種 RO膜支持体
- ・生産能力 5,000 t／年
- ・設備投資予定額 約 60 億円
- ・生産開始時期 2023 年 12 月（予定）

3. 今後の見通し

本件による 2022 年 3 月期連結業績に与える影響は、軽微です。

以上